



2025年2月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年4月11日

上場取引所 東

上場会社名 フロイント産業株式会社

コード番号 6312 URL <https://www.freund.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 伏島 巖

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理本部長 (氏名) 関和 宏昭 (TEL) 03-6890-0750

定時株主総会開催予定日 2025年5月29日 配当支払開始予定日 2025年5月30日

有価証券報告書提出予定日 2025年5月28日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2025年2月期の連結業績(2024年3月1日～2025年2月28日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年2月期	23,397	2.2	1,201	△5.4	1,219	△5.1	637	△16.7
2024年2月期	22,903	16.5	1,270	181.3	1,285	129.9	764	—

(注) 包括利益 2025年2月期 700百万円(△42.2%) 2024年2月期 1,211百万円(933.4%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年2月期	37.71	—	4.2	4.7	5.1
2024年2月期	45.46	—	5.3	5.3	5.5

(参考) 持分法投資損益 2025年2月期 △52百万円 2024年2月期 △24百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年2月期	26,559	15,437	58.1	912.56
2024年2月期	25,789	15,023	58.3	889.03

(参考) 自己資本 2025年2月期 15,437百万円 2024年2月期 15,023百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年2月期	1,750	△459	△855	5,152
2024年2月期	2,368	△739	△874	4,736

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年2月期	—	0.00	—	20.00	20.00	337	44.0	2.3
2025年2月期	—	0.00	—	25.00	25.00	422	66.3	2.8
2026年2月期(予想)	—	0.00	—	25.00	25.00		42.3	

(注) 2025年2月期期末配当金の内訳 普通株式20円00銭 記念配当5円00銭

3. 2026年2月期の連結業績予想(2025年3月1日～2026年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	24,500	4.7	1,500	24.8	1,500	23.0	1,000	56.8	59.14

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 — 社(社名) 、除外 — 社(社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年2月期	18,400,000株	2024年2月期	18,400,000株
② 期末自己株式数	2025年2月期	1,483,743株	2024年2月期	1,501,308株
③ 期中平均株式数	2025年2月期	16,909,638株	2024年2月期	16,828,646株

(参考) 個別業績の概要
2025年2月期の個別業績(2024年3月1日~2025年2月28日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年2月期	15,427	13.0	1,180	17.5	1,274	14.4	753	22.6
2024年2月期	13,650	15.7	1,004	22.9	1,114	12.3	614	—

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年2月期	44.56	—
2024年2月期	36.53	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円		百万円		%	円 銭
2025年2月期	19,311		13,431		69.6	794.02
2024年2月期	19,934		12,961		65.0	766.99

(参考) 自己資本 2025年2月期 13,431百万円 2024年2月期 12,961百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料の3ページ「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(セグメント情報等)	13
(1株当たり情報)	17
(重要な後発事象)	17
4. その他	18
受注及び販売の状況	18

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、雇用や所得環境の改善を背景として、景気は緩やかな回復基調で推移しました。

当社グループの主要ユーザーであります医薬品業界においては、社会問題となっている医薬品供給不足を解消するべく、大手メーカーを中心に新工場建設や老朽化設備の更新など生産能力を増強する動きが続いています。また、世界市場においては先進国での高齢化進展と新興国での人口増加・医療水準の向上を背景に、今後も成長することが予想されております。

当社グループにおいては、医薬品製造プロセスで使用される機械装置の受注・販売を強化するとともに、当社顧客で使用されている機械装置のメンテナンス・サービスを通じて、医薬品の安定供給に貢献してまいりました。また、医薬品添加剤の需要拡大および安定供給に対応するため、既存工場内における生産ラインの増設などの検討を継続しております。一方、海外ではアメリカ、イタリア、インド、中国に日本を加えたグローバル5極体制の連携強化、シナジー創出によりグローバル市場における「FREUND」ブランドのプレゼンス向上を目指し、一定の成果を上げることができました。

当連結会計年度の業績は、売上高は233億97百万円(前年同期比2.2%増)、営業利益は12億1百万円(同5.4%減)、経常利益は12億19百万円(同5.1%減)、親会社株主に帰属する当期純利益6億37百万円(同16.7%減)となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

・機械部門

国内では、上述の設備投資需要を背景とした受注に対し、協力会社とともに早期出荷に努め、また、既存設備のメンテナンス・サービスおよび新技術導入を通じて、医薬品の安定生産に貢献するなど、前年同期比で増収となりました。海外については、米国子会社において、期末に向けて着実な出荷を行い、大型案件の受注を獲得できた一方、イタリア子会社においては、新興国での政情不安や顧客における工場建設遅延の影響もあり、売上は前年同期比で減収となりました。なお、国内の基幹システムの更新に伴う一時的な費用を第1四半期連結会計期間に計上したこと等の影響もあり、販売費及び一般管理費は前年同期比で増加いたしました。

この結果、売上高は167億55百万円(同3.7%増)、セグメント利益は12億41百万円(同34.2%増)となりました。

・化成品部門

医薬品の経口剤に使用される医薬品添加剤は、一部の国内大口ユーザーにおいて医薬品供給不足対応のため、生産能力の振替を行った影響を受けて、当社製医薬品添加剤の出荷が一時的に制約を受け、国内は減収となりましたが、海外売上が復調し、海外売上高は前年同期比で若干の増加にとどまりました。

食品品質保持剤は、大口顧客の一部において事業継続の観点で複数社からの調達に切り替えたことによる影響等を受け、売上高は前年同期を下回りました。

また、化成品部門でも基幹システムにかかる一時的な費用を第1四半期連結会計期間に計上したこと等により、販売費及び一般管理費は増加いたしました。

この結果、売上高は66億41百万円(同1.5%減)、セグメント利益は8億9百万円(同22.4%減)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ7億69百万円増加し、265億59百万円となりました。この主な要因は、受取手形、売掛金及び契約資産が8億5百万円減少したものの、仕掛品が9億99百万円、原材料及び貯蔵品が7億47百万円増加したことによるものであります。

また、当連結会計年度末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ3億56百万円増加し、111億22百万円となりました。この主な要因は、電子記録債務が5億22百万円、短期借入金が4億6百万円減少したものの、契約負債が13億9百万円増加したことによるものであります。

当連結会計年度末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ4億13百万円増加し、154億37百万円となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は前連結会計年度末に比べ4億15百万円増加（前年同期は8億19百万円の増加）し、51億52百万円となりました。

当連結会計年度各キャッシュ・フローの状況と要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、増加した資金は17億50百万円（前年同期は23億68百万円の増加）となりました。これは、税金等調整前当期純利益の計上11億14百万円、売上債権の減少8億51百万円等の増加要因によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、減少した資金は4億59百万円（前年同期は7億39百万円の減少）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出2億54百万円、投資有価証券の取得による支出1億60百万円等の減少要因によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、減少した資金は8億55百万円（前年同期は8億74百万円の減少）となりました。これは主に、短期借入金の純増減額4億17百万円の減少、配当金の支払3億36百万円等によるものであります。

(4) 今後の見通し

次期の経済環境の見通しはこれまで以上に不確実性が高く、一定のダウンスайдシナリオも念頭におく必要があると考えております。特に、アメリカの新しい関税に端を発する世界的な貿易摩擦の激化により、多くの製造業ではサプライチェーンの再構築を余儀なくされる一方、政策的な不透明感の強まりを背景に各国で企業の設備投資判断が慎重化する可能性もあります。このような状況下で、金融政策の方向性も不透明感を増しており、その結果、為替など金融市場の動向も不確実性が増しています。また、欧米の景気動向、中国における不動産市場の停滞の継続に伴う影響、ウクライナおよび中東地域をめぐる情勢などの海外要因に加え、労働力不足に伴う物価上昇、個人消費の低迷などが、我が国の景気を下押しするリスクとなっています。

かかる経営環境のもと、当社グループでは当連結会計年度に創立60周年を迎え、そして第9次中期経営計画（第61～63期）※がスタートしました。引き続き当社の企業理念である『創造力で未来を拓く（登録商標）』のもと、経済環境を踏まえ、同中期経営計画の達成に向け、持続的成長と経営基盤強化に取り組み、一層の企業価値向上に努めてまいります。

こうした中、次期業績予想につきましては、以下のとおり予想しております。

2026年2月期業績予想

売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益
24,500百万円	1,500百万円	1,500百万円	1,000百万円

海外子会社の業績の通期平均為替レートは、1米ドル＝145円、1ユーロ＝160円を想定しております。

※ 第9次中期経営計画について

詳細につきましては、当社ホームページのIRニュースよりご覧いただけます（以下URL）。

<https://www.freund.co.jp/news/2024/ir/>

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主価値の極大化を経営の最重要課題と位置付けており、その成果については、事業環境の変化に対し機動的かつ適切に対処できるよう企業体質の強化を図りつつ、株主の皆様への利益配分を行いたいと考えております。

利益の配当につきましては、業績に応じた成果配分を行うことを基本として年間の連結配当性向30%を目標とし、経営基盤の強化や将来の事業拡大を見据えた内部留保の充実等を総合的に勘案しつつ、継続して安定配当を行う方針であります。

当連結会計年度の配当につきましては、1株当たり20円の普通配当に当社創立60周年記念配当5円を加えた25円の配当を予定しており、連結配当性向は66.3%となります。

また、次期(2026年2月期)の配当につきましては、1株当たり25円の普通配当を予定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年2月29日)	当連結会計年度 (2025年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,736,849	5,152,751
受取手形、売掛金及び契約資産	6,121,064	5,315,450
電子記録債権	937,132	910,770
商品及び製品	921,946	874,313
仕掛品	2,661,592	3,660,790
原材料及び貯蔵品	2,232,055	2,980,052
前渡金	431,632	274,254
前払費用	221,569	290,264
その他	323,101	224,871
貸倒引当金	△49,689	△34,696
流動資産合計	18,537,254	19,648,822
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,597,415	4,693,025
減価償却累計額	△2,517,024	△2,644,479
建物及び構築物（純額）	2,080,391	2,048,545
機械装置及び運搬具	2,758,083	2,874,484
減価償却累計額	△2,177,315	△2,321,327
機械装置及び運搬具（純額）	580,768	553,156
土地	1,148,176	1,147,991
建設仮勘定	285,647	129,772
その他	1,965,379	1,997,868
減価償却累計額	△1,604,534	△1,694,879
その他（純額）	360,844	302,989
有形固定資産合計	4,455,829	4,182,455
無形固定資産		
ソフトウェア	22,458	531,363
ソフトウェア仮勘定	757,542	10,830
顧客関連資産	332,488	319,292
その他	38,231	26,560
無形固定資産合計	1,150,721	888,046
投資その他の資産		
投資有価証券	681,608	824,109
事業保険積立金	269,227	269,227
繰延税金資産	503,485	536,982
その他	196,534	214,987
貸倒引当金	△5,400	△5,400
投資その他の資産合計	1,645,455	1,839,905
固定資産合計	7,252,006	6,910,408
資産合計	25,789,260	26,559,231

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年2月29日)	当連結会計年度 (2025年2月28日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,567,304	2,313,651
電子記録債務	1,313,951	791,194
短期借入金	515,031	108,848
未払法人税等	330,261	341,377
未払費用	488,834	585,728
契約負債	3,932,098	5,241,452
賞与引当金	276,915	265,145
役員賞与引当金	33,973	33,560
その他	462,335	731,008
流動負債合計	9,920,707	10,411,969
固定負債		
リース債務	380,961	352,220
退職給付に係る負債	294,323	215,338
資産除去債務	67,396	67,529
役員退職慰労引当金	18,933	—
その他	83,514	75,141
固定負債合計	845,129	710,228
負債合計	10,765,836	11,122,197
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,035,600	1,035,600
資本剰余金	1,289,513	1,332,771
利益剰余金	12,287,564	12,587,188
自己株式	△701,365	△693,219
株主資本合計	13,911,313	14,262,340
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	65,162	69,035
為替換算調整勘定	1,022,683	1,059,984
退職給付に係る調整累計額	24,264	45,673
その他の包括利益累計額合計	1,112,110	1,174,692
純資産合計	15,023,424	15,437,033
負債純資産合計	25,789,260	26,559,231

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)	当連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)
売上高	22,903,644	23,397,731
売上原価	15,859,736	15,324,156
売上総利益	7,043,908	8,073,575
販売費及び一般管理費	5,773,777	6,871,895
営業利益	1,270,131	1,201,679
営業外収益		
受取利息	3,043	15,863
受取配当金	7,984	9,039
受取技術料	14,771	15,063
受取賃貸料	1,166	793
受取保険金	339	73,683
為替差益	39,420	—
その他	40,535	23,974
営業外収益合計	107,260	138,418
営業外費用		
支払利息	65,256	34,032
持分法による投資損失	24,691	52,906
為替差損	—	30,685
その他	2,172	3,371
営業外費用合計	92,119	120,995
経常利益	1,285,272	1,219,102
特別利益		
固定資産売却益	8,676	2,153
特別利益合計	8,676	2,153
特別損失		
固定資産除却損	186,609	105,682
投資有価証券評価損	6,240	—
減損損失	—	1,050
特別損失合計	192,849	106,733
税金等調整前当期純利益	1,101,099	1,114,522
法人税、住民税及び事業税	447,571	532,787
法人税等調整額	△111,442	△55,861
法人税等合計	336,129	476,925
当期純利益	764,970	637,597
親会社株主に帰属する当期純利益	764,970	637,597

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)	当連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)
当期純利益	764,970	637,597
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	32,169	3,873
為替換算調整勘定	402,983	8,239
退職給付に係る調整額	4,544	21,408
持分法適用会社に対する持分相当額	6,973	29,061
その他の包括利益合計	446,670	62,582
包括利益	1,211,641	700,179
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,211,641	700,179

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,035,600	1,289,513	11,899,999	△773,363	13,451,750
当期変動額					
剰余金の配当			△334,890		△334,890
親会社株主に帰属する 当期純利益			764,970		764,970
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分			△42,514	71,998	29,484
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	387,565	71,997	459,563
当期末残高	1,035,600	1,289,513	12,287,564	△701,365	13,911,313

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	32,992	612,727	19,719	665,439	14,117,189
当期変動額					
剰余金の配当					△334,890
親会社株主に帰属する 当期純利益					764,970
自己株式の取得					△0
自己株式の処分					29,484
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	32,169	409,956	4,544	446,670	446,670
当期変動額合計	32,169	409,956	4,544	446,670	906,234
当期末残高	65,162	1,022,683	24,264	1,112,110	15,023,424

当連結会計年度(自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,035,600	1,289,513	12,287,564	△701,365	13,911,313
当期変動額					
剰余金の配当			△337,973		△337,973
親会社株主に帰属する 当期純利益			637,597		637,597
自己株式の取得				△124	△124
自己株式の処分		43,257		8,270	51,528
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）					
当期変動額合計	—	43,257	299,623	8,145	351,026
当期末残高	1,035,600	1,332,771	12,587,188	△693,219	14,262,340

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	65,162	1,022,683	24,264	1,112,110	15,023,424
当期変動額					
剰余金の配当					△337,973
親会社株主に帰属する 当期純利益					637,597
自己株式の取得					△124
自己株式の処分					51,528
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	3,873	37,300	21,408	62,582	62,582
当期変動額合計	3,873	37,300	21,408	62,582	413,609
当期末残高	69,035	1,059,984	45,673	1,174,692	15,437,033

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)	当連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,101,099	1,114,522
減価償却費	539,728	662,632
減損損失	—	1,050
株式報酬費用	29,483	40,059
賞与引当金の増減額 (△は減少)	55,547	△11,370
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	16,788	△413
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	31,231	△15,621
受取利息及び受取配当金	△11,027	△24,902
受取保険金	△339	△73,683
支払利息	65,256	34,032
為替差損益 (△は益)	△44,863	24,546
持分法による投資損益 (△は益)	24,691	52,906
有形固定資産売却損益 (△は益)	△8,676	△2,153
投資有価証券評価損益 (△は益)	6,240	—
有形固定資産除却損	19,860	103,129
無形固定資産除却損	166,748	2,553
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,380,355	851,558
棚卸資産の増減額 (△は増加)	95,370	△1,706,921
その他の資産の増減額 (△は増加)	22,480	268,464
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,085,979	△780,596
契約負債の増減額 (△は減少)	887,624	1,327,516
その他の負債の増減額 (△は減少)	△51,889	328,110
その他	341	540
小計	2,651,319	2,195,960
利息及び配当金の受取額	11,027	24,902
利息の支払額	△65,256	△34,032
保険金の受取額	339	73,683
法人税等の還付額	34,238	—
法人税等の支払額	△267,448	△510,422
その他	4,106	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,368,327	1,750,091
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△348,310	△254,941
有形固定資産の売却による収入	13,348	25,259
有形固定資産の除却による支出	△10,512	△4,276
無形固定資産の取得による支出	△391,471	△61,929
投資有価証券の取得による支出	△1,974	△160,762
差入保証金の差入による支出	△2,104	△3,886
差入保証金の回収による収入	1,131	864
投資活動によるキャッシュ・フロー	△739,893	△459,672

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)	当連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△450,438	△417,712
長期借入金の返済による支出	△6,586	△5,617
自己株式の取得による支出	—	△124
リース債務の返済による支出	△83,228	△95,487
配当金の支払額	△333,749	△336,750
財務活動によるキャッシュ・フロー	△874,002	△855,691
現金及び現金同等物に係る換算差額	65,289	△18,825
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	819,721	415,901
現金及び現金同等物の期首残高	3,917,128	4,736,849
現金及び現金同等物の期末残高	4,736,849	5,152,751

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは機械装置、化成品の製造販売を行っており、機械事業、化成品事業を当社グループの報告セグメントとしております。

・各セグメントに属する主な製品・サービス

機械 …………… 粉粒体機械装置、粉粒体機械のプラント工事、計器・部品、合成樹脂の微粉碎受託

化成品 …………… 医薬品添加剤、栄養補助食品、食品品質保持剤、製薬・食品・化学等の開発研究、処方検討等の受託、医薬品の新剤形の開発及びその技術供与

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益又は損失は、営業利益又は営業損失ベースの数値であります。

セグメント間の売上高は、第三者間取引価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	機械部門	化成品部門	計		
売上高					
外部顧客への売上高	16,157,667	6,745,977	22,903,644	—	22,903,644
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	16,157,667	6,745,977	22,903,644	—	22,903,644
セグメント利益	924,984	1,044,181	1,969,165	△699,034	1,270,131
セグメント資産	15,157,631	5,567,904	20,725,535	5,063,724	25,789,260
その他の項目					
減価償却費	397,333	135,072	532,405	7,322	539,728
持分法適用会社への投資額	—	314,996	314,996	—	314,996
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	302,225	365,972	668,198	63,655	731,853

(注) 1. 調整額の内容は以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額△699,034千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
 - (2) セグメント資産の調整額5,063,724千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であり、主なものは親会社の余資運用資金(現金及び預金)、長期投資資金(投資有価証券、保険積立金等)及び管理部門に係る資産等であります。
 - (3) 減価償却費の調整額7,322千円は、主に各報告セグメントに配分していない全社資産の減価償却費であります。
 - (4) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額63,655千円は、主に報告セグメントに配分していない全社資産にかかるものであります。
2. セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)

(単位: 千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	機械部門	化成品部門	計		
売上高					
外部顧客への売上高	16,755,793	6,641,937	23,397,731	—	23,397,731
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	16,755,793	6,641,937	23,397,731	—	23,397,731
セグメント利益	1,241,469	809,873	2,051,343	△849,663	1,201,679
セグメント資産	16,642,700	5,578,598	22,221,298	4,337,932	26,559,231
その他の項目					
減価償却費	450,859	189,043	639,902	22,729	662,632
持分法適用会社への投資額	—	449,550	449,550	—	449,550
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	248,724	108,470	357,194	23,328	380,523

(注) 1. 調整額の内容は以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額△849,663千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
- (2) セグメント資産の調整額4,337,932千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であり、主なものは親会社の余資運用資金(現金及び預金)、長期投資資金(投資有価証券、保険積立金等)及び管理部門に係る資産等であります。
- (3) 減価償却費の調整額22,729千円は、主に各報告セグメントに配分していない全社資産の減価償却費であります。
- (4) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額23,328千円は、主に報告セグメントに配分していない全社資産にかかるものであります。

2. セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	米国	中南米	欧州	アジア	その他	計
13,994,388	2,009,921	2,867,795	1,384,712	1,787,693	859,134	22,903,644

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

(単位：千円)

日本	米国	イタリア	計
2,638,002	1,382,340	435,486	4,455,829

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	米国	中南米	欧州	アジア	その他	計
15,820,450	2,132,694	2,622,682	1,297,633	1,002,241	522,028	23,397,731

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

(単位：千円)

日本	米国	イタリア	計
2,460,480	1,309,750	412,225	4,182,455

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
東和薬品株式会社	3,082,179	機械部門、化成品部門

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

前連結会計年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)		当連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)	
1株当たり純資産額	889円03銭	1株当たり純資産額	912円56銭
1株当たり当期純利益	45円46銭	1株当たり当期純利益	37円71銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)	当連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	764,970	637,597
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	764,970	637,597
普通株式の期中平均株式数(千株)	16,828	16,909

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

受注及び販売の状況

(1) 受注高

(単位：千円)

セグメントの名称	前連結会計年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)		当連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)	
	金額	前年同期比(%)	金額	前年同期比(%)
機械部門	18,600,239	127.1	17,851,947	96.0

- (注) 1. 化成品部門は、販売計画に基づいた見込生産によっておりますので記載を省略しております。
2. 金額は販売価格によっており、セグメント間の取引は相殺消去しております。

(2) 受注残高

(単位：千円)

セグメントの名称	前連結会計年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)		当連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)	
	金額	前年同期比(%)	金額	前年同期比(%)
機械部門	15,842,927	123.5	17,076,255	107.8

- (注) 1. 化成品部門は、販売計画に基づいた見込生産によっておりますので記載を省略しております。
2. 金額は販売価格によっており、セグメント間の取引は相殺消去しております。

(3) 販売実績

(単位：千円)

セグメントの名称	前連結会計年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)		当連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)	
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)
機械部門	16,157,667	70.5	16,755,793	71.6
化成品部門	6,745,977	29.5	6,641,937	28.4
合計	22,903,644	100.0	23,397,731	100.0

- (注) 金額は販売価格によっており、セグメント間の取引は相殺消去しております。